



箱 / 18.4kg

マスチックワン

小規模パッチング補修材

国道122号線(さいたま市)

転圧不要! 敷きならすだけの簡単作業!

養生時間 : 30分~1時間

経済性

安全性

防水性

環境性

耐久性

段差5mm以上の時に補修すれば、舗装のLCCを縮減できます
車の走行を良くすることで救急車をスムーズに走らせることにより人命救助につながります
100%防水のため、クラック部からの雨水の浸入により舗装の構造破壊を防ぎます
応力緩和があるため、車による騒音・振動が軽減できます
-10℃でも割れません



■ 施工写真



橋の入口部段差補修



マンホール廻り段差補修



施工打ち継ぎ目クラック・段差補修

■ 適応条件

施工外気温度	4℃以上
天候	雨以外

■ マスチックワン性能一覧表

ASTM規格	標準仕様
コーン針入度 (25℃)	60dmm以下
軟化点	93℃以上
比重	2.0
耐摩耗性	20%以下
施工温度	190° ~204℃

MINI MELTER 30

ミニメルター-30

容量	114ℓ
重量	88kg



ミニメルター 30 レンタル
及び施工サポート致します。

■ クラック注入材

性能評価	試験項目	試験結果	備考
割れ抵抗性	応力緩和下限温度	-9.6℃以上	舗装設計施工要領首都高速道路株式会社
剥かれ抵抗性	破壊回数	10万回以上	舗装設計施工要領首都高速道路株式会社

マスチックワン施工手順



1

① 施工前

打ち継ぎ目及びマンホール廻りに段差があるのを確認し、施工範囲を決める(施工範囲は損傷範囲より2cm以上広くします)



2

② 材料溶解

ミニメルター30(溶解釜)に箱からあけて、材料を取り出し、ビニールのまま材料投入



3

③ 材料溶解

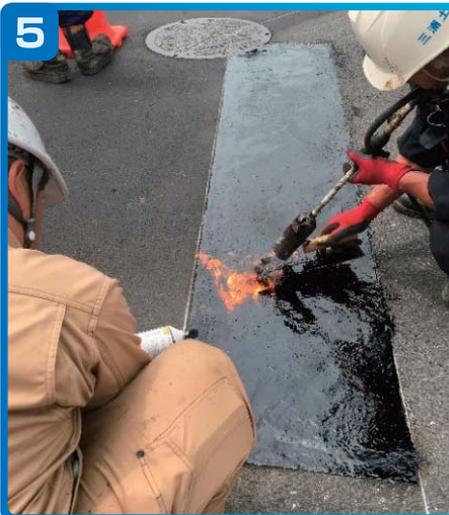
約1時間かかります。焦がさないように混ぜることが重要です。溶解後(190℃～204℃)でまた完全に骨材とバインダーが混ぜ合わさったことを確認します。



4

④ 材料投入

養生テープの代わりにクイックシールを端部に貼り付けます(クイックシールは101℃が軟化点です)また完全に骨材とバインダーが混ぜ合わさったことを確認後、端部から塗布します。



5

⑤ マスチックワン敷き均し

バーナーで炙りながら、コテで仕上げてください(熱いので火傷には注意してください)



6

⑥ 完成

端部は入念に炙ってください。養生時間は30分～60分です。早く開放したい場合は、デタックを散布してください。施工温度が40℃以下で開放できます。

 エムケービルド株式会社

< お問い合わせ窓口 >

- 東京支店 TEL.042-646-4600 FAX.042-646-0560
- 東北支店 TEL.019-639-9200 FAX.019-639-6071
- 大阪支店 TEL.072-883-5151 FAX.072-884-3953
- 中部営業所 TEL.0565-41-8991 FAX.0565-31-6192
- 広島営業所 TEL.082-424-9191 FAX.082-424-9210
- 九州支店 TEL.097-521-3491 FAX.097-522-1002
- 福岡営業所 TEL.092-504-1335 FAX.092-504-1336

Hoshin
株式会社 ホーシン

<http://www.hoshin.co.jp/>

■ 本社
〒571-0017 大阪府門真市四宮 3-10-34 TEL.072-885-5433 FAX.072-884-3953

180116